

神戸市看護大学 映画上映会「じょっぱり 看護の人花田ミキ」

神戸市看護大学では、「保健と看護」に生涯を捧げた青森県の伝説の看護師、花田ミキさんの波乱万丈の人生、そして命の尊さをドラマチックに映画化した感動作「じょっぱり 看護の人花田ミキ」の上映会を開催いたします。

花田ミキさんは、1914年青森県弘前市生まれ。青森県立弘前高等女学校（現在の青森県立弘前中央高等学校）卒業後、盛岡赤十字看護婦養成所を経て、日赤青森県支部の看護婦となり、日中戦争と太平洋戦争に従軍看護師として三度召集。20代のほとんどを戦場での看護活動に従事されました。

終戦後は看護教育の改革、近代化を目指し青森県立高等看護学院（現在の青森県立保健大学）を開校。また、無保健師町村の解消、僻地救護看護の確立など青森県民の命と健康を守るため保健行政改革にもご尽力され、その姿勢は県内の多くの看護関係者に引き継がれています。

さらに、従軍看護師の経験から「命を阻むものはすべて悪」との信念を持ち、自費出版物などを通して戦争経験を語り続けた人物としても知られています。

この花田ミキさんの人間ドラマを通して改めて「看護の魅力」「命の尊さ」を保健師・助産師・看護師の皆様、学生の皆様、地域の皆様に知っていただきたいと思い、今回の映画上映会を開催させていただくことになりました。

会員様ご所属の看護専門職者及び関係者の皆様にご周知いただき、できるだけ多くの皆様にご参加いただけますと幸いです。

なお、「開催概要・申し込み方法」につきましては、添付のチラシ及び下記URLよりホームページをご参照ください。

■神戸市看護大学 映画上映会「じょっぱり 看護の人花田ミキ」ホームページ
<https://www.kobe-ccn.ac.jp/22994/>